

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都文京区小石川 2-6-9
園名	ちやいれっく小石川保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

いろいろな国を知ろう

<テーマの設定理由>

一昨年より英語教室を始めたことで、英語や自国以外の文化に興味を持ち始め、またクラスのお友だちが海外に引っ越したことで、「〇〇という国はどんなところだろう」と子どもたちから質問や関心が見られ、国際交流に取り組むなら興味のある今がチャンスであり、もっと興味関心を深められると思ったため。

2. 活動スケジュール

合計 4 回（7 月シンガポール、9 月ケニア、10 月ハロウィンパーティー、11 月オーストラリア）

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

株式会社シンクアロット提供の「せかいタッチ」と契約し、デジタル教材を使用したり、海外の子どもたちとオンライン交流できるよう環境を整えた。
また、保育室に世界地図や国旗表を掲示したり、地球儀や国旗の本を置いたりするなど、子ども達が興味を持てるように保育者が働きかけた。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

オンライン交流を通して世界の子どもたちと会話したり、お互いに質問し合ったりした。相手の国の手あそびをしたり、日本の手あそびをして見せることで言葉や動きの違いがあることを知ることができた。
カリキュラムにある世界のクイズや手あそびを保育に取り入れた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

グループ活動はなかったが、質問に対して一緒に考えるなどの姿が見られた。

日本以外の国に興味を持ち始めたので、国旗や世界地図を掲示したり、園全体でも世界を意識した飾りや掲示を工夫して行った。

保護者には年度初めの園だよりで行う活動について伝えた。参加したクラスはその日のうちに写真を使って活動の様子を伝えるようにした。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

オンライン交流ではどのような方法が相手にも伝わりやすいかと話し合い、予め質問内容を絵と文字にしておくと伝わりやすいのではないかとすることで作るようにした。